

# 福岡市南区共生プロジェクト 多文化共生ガイドブック



みんなでGROWUP!

FUKUOKA MINAMI

## はじめに

最近、まちの中で外国人の方を見かけることが多くなり、暮らしに密着した場所でも外国人と接する機会が増えてきました。

福岡市南区では、地域に住む外国人と日本人住民が相互理解を深め、ぬくもりのある多文化共生社会が実現することを目指しています。

このガイドブックは、日本人のみなさんに地域の中で共に暮らす外国人の状況について知ってもらい、交流するきっかけづくりに役立つよう作成しました。

身近に住む外国人の方と話をすることや交流を通して人のつながりを広げていき、多文化共生社会に向けた地域づくりへと一歩ずつ踏み出していきましょう。

● もくじ

① 知ろう! ..... 1

- まずは福岡市や南区の状況を知ろう

② 話してみよう! ..... 6

- 話しかけることからチャレンジしよう

③ 交流してみよう! ..... 11

- 交流を通して相互理解を深めよう

④ 外国人住民向け情報 ..... 19

- 相談窓口

# ① 知ろう!

## ● まずは福岡市や南区の状況を知ろう

外国人住民の方といってもいろいろ！

世代や国籍もちがえば、日本に住んでいる目的も様々です。

### 外国人住民の人口

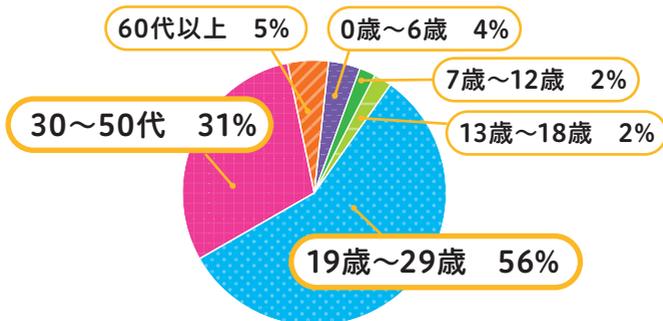
福岡市には およそ **4万4千人** / およそ164万5千人 (市の人口)

南区には およそ **6千5百人** / およそ27万人 (区の人口)

※2024(令和6)年1月末現在

南区は市内7区の中でも外国人住民が3番目に多く、10年前の2014年とくらべると、およそ2千人増えています。

### 南区在住外国人世代別割合グラフ



出典:福岡市住民基本台帳(日本人・外国人)  
※2024(令和6)年1月末現在

福岡市に住む外国人の国籍・地域は140か国以上

## 福岡市

1位 中国

2位 ネパール

3位 ベトナム

## 南区

1位 ネパール

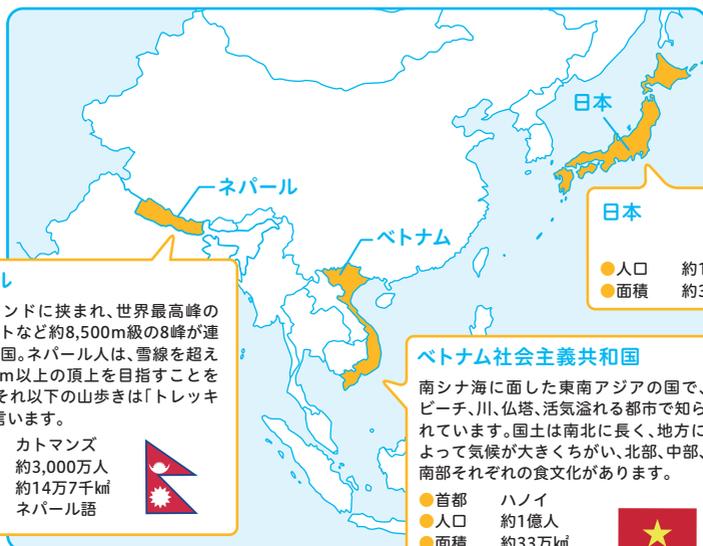
2位 ベトナム

3位 中国

※2024(令和6)年1月末現在

外国人住民の中でも、特にネパール人・ベトナム人が増えている南区では、約10年前から、日本語学校の留学生や地域に住む外国人と地域住民との交流事業が行われています。

ネパール、ベトナムってどんな国？



### ネパール

中国とインドに挟まれ、世界最高峰のエベレストなど約8,500m級の8峰が連なる山岳国。ネパール人は、雪線を超える6,000m以上の頂上を目指すことを「登山」、それ以下の山歩きは「トレッキング」と言います。

- 首都 カトマンズ
- 人口 約3,000万人
- 面積 約14万7千km<sup>2</sup>
- 言語 ネパール語



### 日本

- 人口 約1億2000万人
- 面積 約37万8千km<sup>2</sup>



### ベトナム社会主義共和国

南シナ海に面した東南アジアの国で、ビーチ、川、仏塔、活気溢れる都市で知られています。国土は南北に長く、地方によって気候が大きくちがいで、北部、中部、南部それぞれの食文化があります。

- 首都 ハノイ
- 人口 約1億人
- 面積 約33万km<sup>2</sup>
- 言語 ベトナム語



外国人が日本に「在留」するために必要な資格にはいろいろな種類があり、日本で従事できる活動内容や在留期間がそれぞれ決められています。

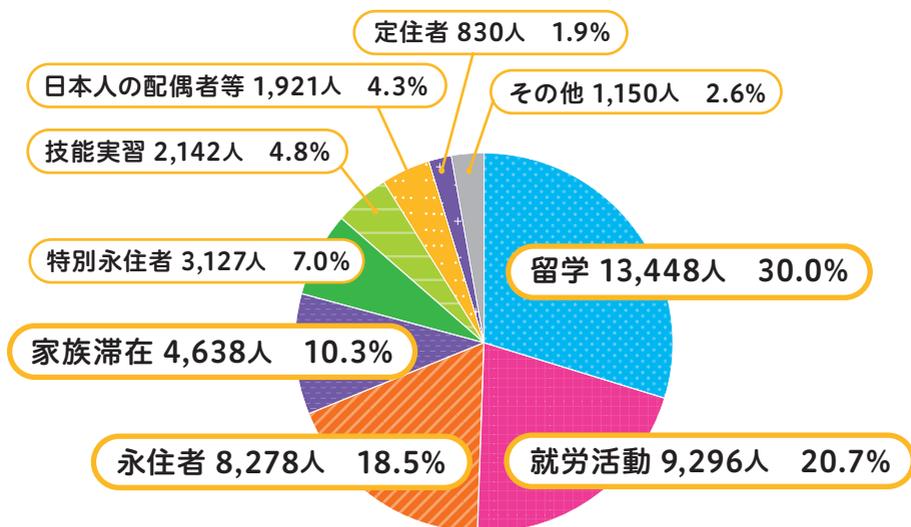
福岡市に住む外国人の在留資格で一番多いのは日本語学校や大学などへの「留学」で、次いで、「永住者」、「就労活動」、就労活動などをしている人の配偶者およびその子どもが在留するための「家族滞在」となっています。

近年は留学生だけでなく、仕事をしている人やその家族も増え、日本で生まれ育ち、小・中学校に通う子どもの数も増加傾向にあります。

- 在留資格についての詳細は、法務省出入国在留管理庁の「在留資格一覧表」をご覧ください。

在留資格一覧表 

### 在留資格別の割合（福岡市）



※就労活動に含まれる在留資格  
教授、芸術、宗教、報道、高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、技術・人文知識・国際業務、研究、教育、企業内転勤、興行、介護、技能、特定技能

2024(令和6)年1月末現在



外国人のみなさんは、日常生活の中でどのようなことを感じているのかな？福岡市に長く住む外国人の方々にたずねてみました。

● よいところ

＼福岡市は住みやすい／ ＼ 親切な人が多い／ ＼ 食べ物がおいしい／



● 困ったこと・よくわからないところ

『日本に来た最初の頃…』

- 生活のルールや文化が分からず、日本人の考え方もよく分からなかった。
- 電車やバスの乗り方が難しかった。
- 宗教上のちがいで(礼拝など)で日本人に戸惑われた。
- 病院へ行った時、症状をうまく伝えられず困った。
- 日本語のあいまいな表現がわからず戸惑った。



例えば…

日本人	外国人	日本人	外国人
<p>そうだね そうだね</p> <p>(本当は違う意見だけど) そうですね</p>	<p>みんな同じ意見なんだ</p>	<p>(本当は断りたいけど) 検討して返事します</p>	<p>いつ返事がくるのかな？ 良い返事がもらえるのかな？</p>

## 『長く住んでいると・・・』

- 近所に住む日本人と知り合いになりたいが、交流する機会がない。
- 子どもが通っている学校で日本人の親に話しかけづらい。
- 公民館や地域の行事に行ってみたいが、知り合いもいないので、参加してよいかどうか分からない。
- ライフステージの変化にもなって必要になる行政の手続きが難しい（就職、結婚、出産、子育て、税金、保険、年金など）。



日本に来たばかりでも、長く住んでいても、生活の中で困っている人、不安に思っている人が多いんだね！こちらから話しかけてみよう！



地域の行事に誘ってみよう！  
夏祭り、スポーツ大会、文化祭、もちつき大会…



## 2 話してみよう！

### ● 話しかけることからチャレンジしよう

#### あいさつからはじめよう

わたしたちは、人と顔を合わせた時、言葉や身振りなどであいさつを交わします。笑顔であいさつをするだけで、相手は自分のことを認められたと感じ、好感を持ち、仲良くなるきっかけになります。

近所で外国人の住民を見かけたらあいさつをし、それを日常生活の中で繰り返すことで知り合いを増やし、世界を広げるきっかけにしませんか。

#### まずは日本語であいさつをしてみましょう

日本に来たばかりの人でも、日本語を少し話せたり、聞き取れたりする人は多いです。

日本人の知り合いが欲しい、交流をしたいと思っている外国人はたくさんいますが、日本人と話すきっかけがありません。

知り合いになるきっかけづくりのひとつとして、こちらから日本語の簡単なあいさつで声をかけてみてください。

＼ こんにちは /      \ コンニチワ /



## ●「やさしい日本語」を使ってみよう!

### 気持ちや考えを伝えるコミュニケーション

コミュニケーションという言葉は、「共有する」「分かち合う」を意味します。一方的に自分の考えを伝えるだけではなく、お互いの考えや思いを共有し、理解し合うことができ、はじめてコミュニケーションが成り立つとも言われています。

相手に意思や感情を伝えたいという気持ち大切です。私たちは言語・文字・身振りを使って、思っていることや考えていることを伝えます。外国人の方とのコミュニケーションのひとつとして、「やさしい日本語」を使ってみましょう。

### 「やさしい日本語」とは?

日本人が普段使っている日本語よりも簡単で、外国人にも分かりやすい日本語のことです。子どもや高齢者、障がいを持った方にも分かりやすく伝えることができるので、日頃から意識して使ってみましょう。

例えば、このように言い換えた言葉が、やさしい日本語です。

「立入禁止」→「入(はい)らないでください」

「～と申します」→「～です」

「ご遠慮ください」→「しないでください」

「雨がザーザー降っています」→「雨(あめ)が たくさん 降(ふ)っています」

「けっこうです」→「いません」

「やさしい日本語」は、阪神・淡路大震災において、日本語も英語も十分理解できず、必要な情報を受け取ることができない外国人が多くいたことから、災害情報を「迅速」「正確」「簡潔」に伝えるために生まれました。

## やさしい日本語を使う時のポイント

普段私たちが使っている言葉を、いくつかのポイントを押さえることで、会話がスムーズに行えたり、より正確に伝えたりすることができます。

### ① 難しい言葉を避け、簡単な言葉を使いましょう

「危険」 → 危(あぶ)ない  
 「確認する」 → よく見(み)る  
 「召し上がる」 → 食(た)べる

### ② 使用する漢字は少なめに、漢字にはすべてひらがなで「ふりがな」をふりましょう

「ふりがな」のふり方

「公民館」 → こうみんかん 公民館      公民館(こうみんかん)  
 「夏祭り」 → なつまつ 夏祭り      夏祭(なつまつ)り

### ③ あいまいな表現は避けましょう

「大丈夫です」「いいです」「結構です」などは、意味が分かりにくいです。

「それは難しいです。」 → 「それは できません。」

#### ④ 長い文は短く切りましょう

文の意味が確実に伝わるよう、一文を短くしましょう。語の意味が確実に伝わるよう、文節に区切り(空白)を入れましょう。

「バスで天神まで行って、地下鉄に乗り換えます。」

→ 「バスで 天神 (てんじん) まで 行 (い) きます。

天神 (てんじん) から 地下鉄 (ちかてつ) に 乗 (の) ります。」

#### ⑤ 二重否定の表現は避けましょう

二重否定の表現は、外国人だけでなく、日本人にとっても混乱を招きやすい表現です。

「通れないことはない。」 → 「通 (とお) ることが できます。」

「できないことはない。」

→ 「できます。でも 時間 (じかん) が かかります。」

- やさしい日本語についての詳細は、福岡市ホームページの「福岡市 やさしい日本語の作り方」をご覧ください。「やさしい日本語」での言い換え例を集めた用語集も載っています。



福岡市 やさしい日本語 🔍

## 博多弁をやさしい日本語に変えてみよう！

私たちが普段何気なく使っている方言が、日本に来たばかりの外国人には理解しにくいことがあります。方言をやさしい日本語に言い換えてみると、理解しやすくなるでしょう。

「なんしょうと？」	→	「なにをしていますか？」
「～やけん」	→	「～だから」
「よかよ」	→	「いいですよ」
「どげんしたと？」	→	「どうしましたか？」
「すいとー」	→	「好きです」
「バリ」	→	「とても」

## 外国語で「こんにちは！」

日本人が海外に行った時、日本語で「こんにちは」と現地の人からあいさつをされると、ちょっとうれしい気持ちになることがあります。相手の話す言葉が分かったら、外国語でのあいさつにもチャレンジしてみましょう。きっと喜ばれますよ！

### 各国の「こんにちは」

英語	Hello.	ハロー
ネパール語	नमस्ते	ナマステ
ベトナム語	Xin chào	シンチャオ
中国語	你好	ニーハオ
韓国語	안녕하세요	アンニョンハセヨ
ミャンマー語	မင်္ဂလာပါ	ミンガラアパー
フィリピン語 (タガログ語)	Magandang araw.	マガンダン アラウ
スリランカ語	ආයුබෝවන්	アーユボーワン

## ③ 交流してみよう！

### ● 交流を通して相互理解を深めよう

外国人であっても、日本人であっても、同じ地域の中で生活を営む一員です。地域で共に暮らす外国人と交流することで、異文化や違う価値観に触れるきっかけとなります。また、外国人にとっては、日本人の考え方や文化、生活習慣を理解する機会にもなります。

外国人と交流することで、外国人から見た新たな視点を知ることができ、これまで気づかなかった地域課題も見えてくるかもしれません。外国人との交流を通して、地域の活性化に取り組んでみませんか。

継続的な地域活動への参加の方向性

外国人住民とのコミュニケーションを通して交流のきっかけをつくる

交流の中で関わり合いを増やし、外国人住民の地域活動への参加の動機を高める

地域活動の中で外国人住民も日本人と一緒に活躍できる場や役割をつくり、地域活性化につなげる

目的ややってみたいことを考えながら、学習会や講演会、交流会を企画してみましょう。



### コミュニケーションの取り方や異文化について学ぼう

#### ●「やさしい日本語」学習会

外国人住民と一緒に「やさしい日本語」の基礎知識・話すコツなどを学びましょう。



#### ●外国人住民による講演会

外国人住民を講師として、母国の文化や生活習慣、日本での生活との違いなどの話を聴いてみましょう。



## 文化体験をしながら交流しよう！

### ● 料理交流会

外国の料理や日本の料理を一緒に作って食べましょう。



### ● 文化交流会

外国や日本の伝統文化を一緒に体験しましょう。

(お互いの国の音楽、舞踊、民族衣装、伝統行事など)



一緒に多文化共生に向けたまちづくりを考えよう！

### ●多文化共生まちづくりワークショップ

外国人と日本人住民にとって暮らしやすいまちにするためにはどうしたらいいか、日常生活の中での問題や課題などを、外国人と日本人住民と一緒に話し合い、多文化共生のまちづくりを目指していきましょう。



## 外国人コミュニティを体験してみよう！

## ●外国人コミュニティ主催のイベントに参加

福岡市内では近年、外国人コミュニティが主催するフェスティバルや旧正月のイベントが増えてきました。「こんなにたくさんの外国人が福岡市に住んでいるのか」と驚くほど、たくさんの外国人がイベントに参加しています。福岡市に居ながら、異国情緒を味わえます。ぜひ参加してみましよう。



## 声かけしてみよう！地域活動への参加

### ●日本語学校や大学・専門学校との連携

留学生が在学している学校に、夏祭りなど地域行事への参加を促してみましょう。留学生が地域行事に参加することは、思い出づくりや「福岡市にこれからも住みたい」などの親近感や愛着をもつ機会にもなるでしょう。

### ●地域に住む外国人への声かけ

せっかく日本に来たので、日本のお祭りなどに参加したいと思っている外国人の方はたくさんいますが、知り合いがいないと不安で、地域行事へ参加しにくいと感じています。

日本人の知り合いが増えると、外国人も夏祭りや文化祭などの地域行事に参加しやすくなります。また、関わり合いが増えることで、地域活動にも声をかけてみる機会ができ、地域行事への協力や地域課題について一緒に考えてもらうなど、これまでにない取り組みが生まれるきっかけにもなります。さらに、外国人が、新たな地域活動の担い手になってくれるかもしれません。まずは、「いっしょに参加してみませんか？」と声をかけてみましょう！



## ● 地域での交流についての相談窓口

### 公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団

電話：092-262-1744

福岡よかトピア国際交流財団では、誰もが安心して暮らせる「多文化共生社会」の実現を目指し、外国人との交流を進める地域の取り組みを支援しています。お気軽にご相談ください。

#### 【地域の国際交流支援メニュー】

- ・ 通訳・翻訳：語学ボランティアの派遣
- ・ 講師紹介・派遣：地域で行う講座や交流の場への講師の紹介や派遣
- ・ 地域行事企画サポート：外国人との交流企画のサポート



福岡よかトピア国際交流財団 地域の国際交流 🔍

## 外国人と交流する際に知っておくとよいこと

国によって生活習慣や宗教上における様々なタブーがあります。

例えば、下記のようなものが一例です。

同じ国でも地域によって異なることがありますので、特に、飲食をともなう交流会などをする前には、気をつけておいた方がよいことを、事前に参加する外国人の方に聞いておくといよいでしょう。

### 食べ物や飲み物のタブーの例

- 宗教や国によっては、牛肉や豚肉を食べることができない方もいます。牛肉や豚肉のエキスが使われているインスタント食材も食べることはできません。
- 生魚を食べる習慣がない国もあります。
- 飲酒が禁止で、アルコール類が入っている調味料も口にすることができない国や宗教があります。

## 外国人の方への広報について

外国人の方々は、同じ国の人同士で連絡や情報交換、情報収集をする際、SNS(Facebookなど)を活用される方が多いです。

SNSを使った広報や、知り合いの外国人の方にクチコミで広報をお手伝いしてもらうことも効果的でしょう。

## 4 外国人住民向け情報

福岡市では、外国人住民の方のための相談窓口があります。

もし、外国人住民の方が生活に関することで困っていたり、相談されたりした時には、下記の連絡先を紹介してください。

### 福岡市外国人総合相談支援センター

在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に係る相談（相談無料）

**日時** 月曜日～金曜日 9:00～18:00（受付は 17:30 まで）※祝日・年末年始は除く

**電話番号** 0120-66-1799（フリーダイヤル 通話料無料）

092-262-1799（通話料がかかります）

**LINE コールでも相談できます！**

（公財）福岡よかトピア国際交流財団

LINE 公式アカウント ▶



福岡市外国人総合相談支援センター ▶



### 福岡市医療通訳コールセンター

市内にお住まいの外国人や福岡市を訪れる外国人向け医療サービスです。

電話通訳をご希望の外国人や医療機関の方は、下記の番号に電話をおかけください。オペレーターが希望言語をお聞きした後、通訳を行います。（無料）

- 病院を探すとき
- 病院で医者と話するとき
- 病院や処方箋受付薬局から薬をもらうとき

**利用時間** 24 時間 365 日（いつでも使えます）

**電話番号** 092-733-5429（通話料がかかります）

福岡市医療通訳コールセンター ▶



## 福岡市南区外国人住民の方向け Facebook ページ

外国人住民のみなさんの生活に役立つ情報などを発信しています。  
日本人にとっても、外国人住民の方から相談を受けた時などに役立つ情報も発信していますので、「いいね！」やフォローをよろしくお願いいたします！

### f みんなでGrow Up ～南区共生(みなみくきょうせい)プロジェクト～



### f 福岡市南区役所 (for foreign residents)

南区広報担当キャラクター  
ため蔵くん



### [ みんなで Grow Up ! ～南区共生プロジェクト～ ログマークについて ]

那珂川・ため池などの  
水辺でつながる南区の魅力

多様な人々の結びつきと  
協力の価値

温かみのある楽しく開かれた  
コミュニティ

コミュニケーションの輪

樹木のようにささえあい、  
ともに成長するネットワーク



温かさ親しみやすさを基調に、さまざまなカラーや形を組み合わせ、性別、年齢、国籍などあらゆる属性に関わらず多様な人々を認め合い、助け合う関係を共に育み、希望ある社会をつくっていく持続的なコミュニティと地域との一体感を表現しています。

## 福岡市南区総務部企画振興課

〒815-8501 福岡市南区塩原3丁目25-1  
電話番号 092-559-5016  
FAX番号 092-559-5014  
Mail [kikaku.MWO@city.fukuoka.lg.jp](mailto:kikaku.MWO@city.fukuoka.lg.jp)

発行 令和6(2024)年3月  
企画・制作 NPO法人ドネルモ